

■日時

令和元年11月11日（月）午後7：00～午後8：40

■会場

亀岡市役所 1階 市民ホール

■議事

- 1 開会
- 2 亀岡駅北土地区画整理事業地域等の学校区について
- 3 意見交換
- 4 閉会

■意見交換等発言内容

座長 (教育総務課長)	次第の2「亀岡駅北土地区画整理事業地域等の学校区」について関係部署から頂いた意見を事務局から説明いただきたい。 <事務局説明>
座長	今、事務局から次第「2 亀岡駅北土地区画整理事業地域等の学校区」について、これまでに関係部署から状況の聞き取りを行った内容の説明があった。何か意見等があればお願いしたい。
委員	亀岡市としては人口が集まらない状況が懸念されるので駅北に入居される方の意向は重要だ。子どもの安全面、学校教育も大事ではあるが定住人口を増加させるためには駅の南北が連携をとったまちづくりが必要である。
委員	三点ある。まず一点、土地区画整理組合の要望があった時期を教えてください。駅北と駅南が一体との説明があったが、北と南は別で動いている。その整合性が取れていない。市としてはどのように考えているのか。 二点目、小学校の校区を考えると通学路のことが問題になってくるにも関わらず、道路の整備が完全にできていないのに住宅を売り出すのはどうなのか。組合としても早くしたい理由もわかるが、どうなのかと不思議に思う。 三点目、全部亀岡小学校区とあったが以前の会議ではそのような話ではなかったはずだ。市教委としての方向性を明確にしてほしい。

事務局	<p>一点目について、組合から要望をいただいたのは11月8日。</p> <p>二点目について、道路が全くできていないというわけではなく、駅や保津大橋に向かう道は年内にはできる予定である。JRアンダーパスについては工事に時間がかかると聞いている。</p> <p>三点目について、組合としての意見を説明させていただいている。</p>
委員	<p>11月12日に駅南地域の構想の会議がある。その中では駅北のことは一切触れていない。駅北と駅南で一体的に取り組むとあったが、駅南とは無関係だ。</p>
事務局	<p>その点については11月8日に組合の方から聞いた内容であるので、改めて確認したいと思う。</p>
委員	<p>駅の自由通路を通学路として使用しないのはなぜなのか。亀岡小学校のキャパシティの問題を解決できていないのに亀岡小学校区にするのはどうなのか。</p>
事務局	<p>駅の自由通路については、安全性の観点からみるとふさわしくないのではないかという意見をこれまでも聞いているし市教委としても同様に考えた。今回説明させていただいたのは組合の方から色々な案があるのではないかということを出た意見についてである。駅の自由通路の通行の仕方についても対策を講じることはできないかとも聞いている。そういった方法も検討する余地はあるのではないかと意見をいただいている。</p> <p>教室の数の問題は市教委としても、亀岡地区東部地域（上矢田町、下矢田町の一部、中矢田町、古世町の一部）の児童が亀岡小学校となればその分の教室に加えて駅北地区の児童数の増加を見込んだものを示してきたので、東部がどのようになっていくのかはしっかりと考えていく必要があると思っている。</p>
委員	<p>この会議はどこが亀岡小学校区になるのかではなく、亀岡地区東部地域の課題と駅北地区の課題と別々の話である。南北一体でのまちづくりは、亀岡駅を表裏関係なく一体的に発展させたいということ。校区の問題は別になってくる。東部地域の問題は早めに整理をしてほしい。</p>
委員	<p>まちづくりに関しては南北一体で考えるべきだが、校区については別で考え入居者のことを尊重すべきだ。駅の自由通路をなぜ使用しないのか、もう一度検討すべきだ。</p>
事務局	<p>通学路については自由通路が新たに出てきたが、市教委としては他の通学路を考えていた。ただ、組合から情報提供してもらったのはアンダーパスの道路整備が遅れるということで、市教委としても新たな課題として通学路について考えていく必要があると思う。自由通路に関して意見をいただきたいがどうか。</p>

委員	自由通路を通勤ラッシュ中に通ることを子どもの目線で考えると非常に怖い。低学年の児童が急ぐ大人の中に入って行くのは避けたいことなのではないか。
委員	自由通路の所管はどこか。それによっては通学路の安全対策がたてられると思う。
事務局	亀岡市の施設としているため、亀岡市の所管となる。仮に通学路として使うのであれば対策は必要になってくるし、対策ができるのかどうかも検討していく必要もある。
委員	前回の会議と違うところはJ Rアンダーパスの完成が1学期に間に合わないこと、駅の自由通路を使うのかの二つの点が挙げたこと。自由通路の通勤ラッシュの継続時間が20～30分くらいでそれほど長くはないので何らかの対策を講じて通学することはできるのではないか。もしアンダーパスがなんとかなるのであれば距離的にも規模的にも城西小学校のほうが良いと思うので、3日前に挙げた要望で時間がないが大人の都合を抜きにしてもう一度時間をかけて検討できないか。
委員	アンダーパスについては何回も要望しているがJ Rは迅速に対応してくれない。おそらくこれ以上早い完成は見込めないと思う。
委員	北古世西川線の三宅踏切に点滅信号がついたのは2年前に地元住民が声を上げて行政とJ Rが交渉してようやくできたものだと思っている。アンダーパスについても地元住民の声がでない限りはJ Rと行政の交渉もできないし、現状から動きはないだろう。そのような点で、地元の声は聞くべきだ。自由通路は通勤ラッシュ時間が短いと言うが、階段や急いで通勤する大人がいる限りは非常に危険だ。
事務局	J Rアンダーパスの工事の進捗については今回まだ確定ということではないが見込みとして組合から説明をきいた。それが早くなるのか遅れるのか今後各関係部門及び組合の方と連携をとっていきたいと思っている。
委員	自由通路を通学させるのは非常に心配。階段を急いで駆け上がっていく人もいるし、ロータリーからクニッテル通りの大きな交差点まで行く間も心配。馬堀から亀岡への新しい道を通して郵便局へ行く道は非常に混雑しているので、その道を通学させるのも怖い。また、登校だけでなく下校のことも考えると、曜日によっては低学年だけで下校することになるので心配だ。
委員	自由通路に関しては下校のことも考えると、アンダーパスができるまでは仮通学路として使ってもいいと考えるが、完成したら自由通路は使うべきではない。

	人の流れに逆らって歩くことになるので危険だ。
委員	自由通路を使うか使わないかを別にして、住宅が完成しても売れないのでは意味がない。組合が亀岡小学校区にして売り出したいというのであれば、希望を叶えるべきではないのか。問題は自由通路を使うかどうかではなく、亀岡小学校区にするかどうかではないのか。
委員	今後この問題をどのように進めていくのか。
事務局	一つは、東部地域の方々の学校区はどうしていくのかを考えていく必要があると思っている。前回10月末に保護者の方々に説明した時に具体的な案を提示してほしいと意見があったので市教委としての考え方を示して行く必要があると思う。二つ目とし、今回いただいた意見を基に駅北地区の通学区域をどうしていくかを、通学路の安全対策も含めて校区を考えていきたい。
委員	そうはいつでも時間もわずかになっている。市教委は年度内にどこまで進めようとしているのか。
事務局	ご指摘いただいた通り、時間的に余裕はないが工事の進捗については組合の方から改めてお聞きする必要があると考えている。年内か年明けには一定の方向性を示して、できるだけ早く進めていきたいと思っている。
委員	つつじヶ丘小学校で説明会があった時に保護者の方から案を出してほしいと意見があったのは私も知っているが、案を出すときには市教委だけで案を作ることにはやめてほしい。東部自治会をはじめ関係者の意見を十分聞いて作ってほしいと思う。
事務局	これまでも東部地区の自治会と相談をしてきたので、今後もそれを続けていきたいと思う。
座長	時間となったので、今後も組合等からの情報収集に努めていき、市教委として検討していく。また、東部地域につきましては引き続き東部自治会にお世話になって進めていきたいと思う。以上で協議会を閉じさせていただく。